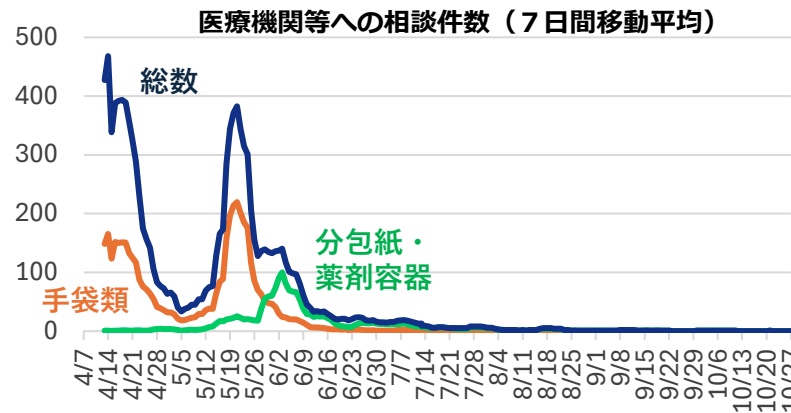


石油関連製品の供給不足に伴う医療分野の影響・対応について（10月28日時点）

- 医療分野の石油関連製品に関する**相談件数**は10月に入ってから**ごく少数の状況が継続**。
- 安定供給に課題があると判断された**115品目の全て**について、**解決済み**。
- 引き続き、メーカーや医療機関等からの相談に対応し、供給不足が生じた場合にも目詰まり解消の仕組み等を活用し、その解消を図る。

相談件数等の推移

- 8月以降、手袋類、分包紙・薬剤容器の相談件数の減少を受けて、**相談件数総数もごく少数の状況が継続**。
- これまでに寄せられた延べ14,703事業者（※）からの相談は、品目単位で精査し、**全件について、解決済み**。



注1）分析ツールは「Copilot」等を活用。分析対象は、厚生労働省にEMIS、G-MIS（Forms）、メール窓口経由で寄せられている相談案件をとりまとめたもの（4/7～10/27）。AIを活用した分析であるため、実際の相談内容とはずれが生じる。

注2）同一医療機関から複数の分類・品目の報告があった場合は原則として分類・品目ごとにカウントしている。

安定供給に影響がある品目の解決状況

安定供給に影響があると判断された品目数※1	115
解決済みの品目数 「目詰まり解消の仕組み」により、相談があれば速やかに供給不足に対応している品目※2を含む	115

※1 例えば約5,400の医療機関等から相談のあった同種の手袋の供給に関するものは1つの品目とカウントするなど、品目単位で精査の上、その品目数を計上。

※2 医療用手袋（ニトリル・PVC）、分包紙、薬剤容器等

※事業者の内訳（）内は9/30時点との差
メーカー・卸業者：3,817（+1）
医療機関等：10,886（+17）

目詰まり解消の仕組みによる対応状況

・目詰まり解消の仕組みにより、相談があった医療機関・薬局等の供給不足の解消を促進

①メーカーによる**優先供給** ➡ **分包紙**：相談があった**全て（400）の薬局等**
薬剤容器：相談があった**ほぼ全て（634）の薬局等の供給不足を解消**。

※代替品で対応しているものも含む。全体の供給量は昨年同量並みに回復済。目詰まり解消の仕組みを活用し、随時対応中。

②「**販売可能な通販サイト**」リストの提供 ➡ 相談があった **全て（932）の医療機関の供給不足を解消**。

・医療用手袋については、10/6より**要請方式から販売企業から直接購入できる方式に移行**。